

介護職員実務者研修シラバス

事業所名 ワーキンエバー株式会社

科目名	介護過程Ⅱ	合計時間数	30
到達目標 (授業の目的・ねらい)	・情報収集、アセスメント、介護計画立案、実施、モニタリング、介護計画の見直しを行うことができる。		
教育に含むべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・介護過程の展開の実際 ・利用者の状態(障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等)について事例を設定し、介護過程を展開させる。 ・観察のポイント、安全確保 事故防止、家族支援、他機関との連携等についても考察させる。 		
科目の細目名	授業時間数	講義内容	
介護過程の実践的展開	30	<p>1. 事例で学ぶ介護過程の展開</p> <p>①事例を用いて介護過程を学ぶ目的</p> <p>②事例を用いた思考過程のトレーニング</p> <p>2. 第2章で取り上げる事例を構成</p> <p>①第2章で取り上げる事例</p> <p>②各事例の構成と掲載するシート類</p> <p>【事例1 施設で暮らす高齢者の介護過程】</p> <p>①利用者のプロフィール</p> <p>②家族構成および生活歴</p> <p>③現在の状況</p> <p>④【解説】Aさんの介護過程について</p> <p>【事例2 在宅で暮らす高齢者の介護過程】</p> <p>①利用者のプロフィール</p> <p>②生活歴</p> <p>③現在の状況</p> <p>④【解説】Oさんの介護過程について</p> <p>【事例3 障害のある人の介護過程】</p> <p>①利用者のプロフィール</p> <p>②家族構成および生活歴</p> <p>③現在の状況</p> <p>④【解説】Mさんの介護過程について</p> <p>【事例 介護老人福祉施設で生活するTさんの事例】</p> <p>①利用者のプロフィール</p>	
【使用テキスト】 中央法規出版 「介護職員等 実務者研修テキスト 第3巻」		【評価方法】 科目別小テストに対し、A=90点以上、B=80点以上C=70点以上、D=69点以下の4段階にて評価し、C以上を合格とする。	